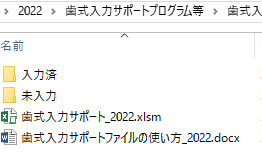
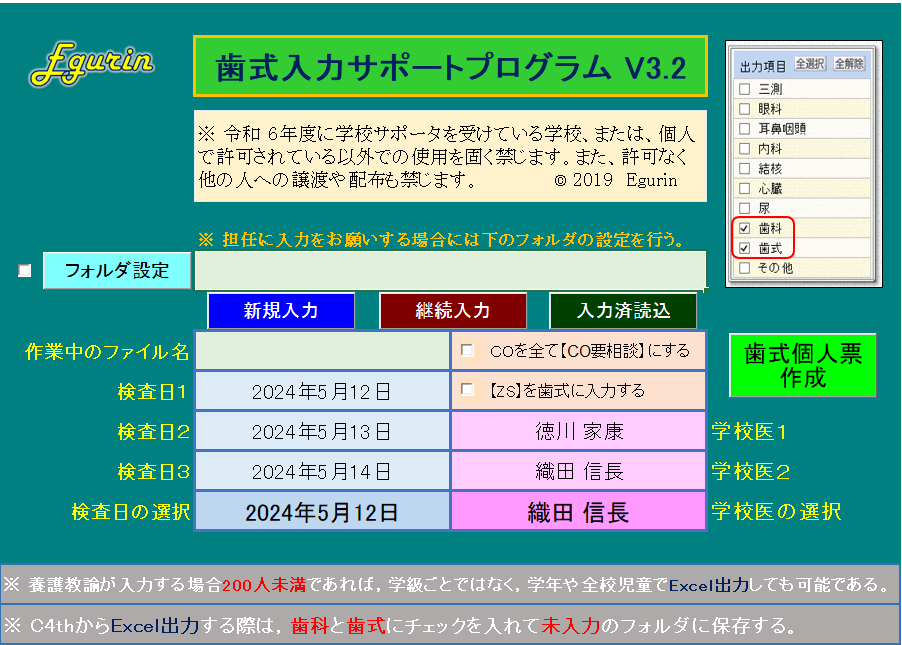
**歯科検診に関する歯式入力サポートファイルの使い方**

１．Ｃ４ｔｈから各クラスの歯科検診の結果をＥxcel出力する際に，歯科と歯式にチェックを入れて，未入力のフォルダに保存する。



※担任が歯式入力を行う場合には、Ｅxcel出力を学級単位で行う必要があるが、養護教諭が行う場合には、学年単位で出力した方が、入出力作業が少なくて済む。

２．歯式入力サポートプログラムのフォルダを校務用サーバー上に置き，【歯式入力サポート\_2024】を起動する。

**画面の説明**

フォルダ設定…担任に入力をお願いする場合は、チェックボックスのチェックを外し、このボタンを押すとフォルダの場所が設定される。(養護教諭がすべての学級を入力する場合には設定する必要はない。)

※設定することで， 各担任が歯式入力サポートのファイルを好きな場所にコピーして入力することができるようになる。

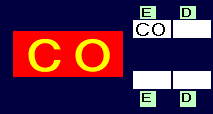
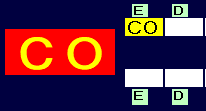
新規入力…初めて入力する時に，クラスのファイルを選択して入力作業をする。

継続入力…前回，入力作業を中断したあとの作業を再開する。

入力済読込…入力が終了して保存したファイルを開いて，修正や確認をする。

ＣＯを全て【ＣＯ要相談】にする…チェックを入れると[ＣＯ要相談]の欄に「ＣＯ要相談」が自動的に入力される。

COを入力後もう一度クリックする

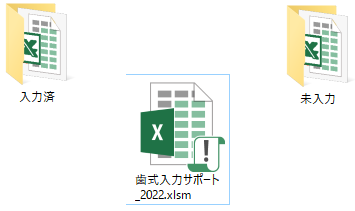
チェックを入れずに個別に[ＣＯ要相談]にしたい場合には，COを入力した際に，もう一度クリックすると背景色が黄色になり，[ＣＯ要相談]の欄に「ＣＯ要相談」が自動的に入力される。

【ＺＳ】を歯式に入力する…チェックを入れると入力画面で【ＺＳ】を歯式に入力できる。チェックを外すと歯式には入力できないが、入力画面の【ＺＳ】のボタンで[学校歯科医所見]の欄に「ＺＳ」を入力できる。

検査日・学校医…事前に複数を入力しておいて、入力するクラスの時に選択すると、入力画面で一斉に入力することができる。

歯式個人票作成…入力したクラスの歯式個人票を作成する。印刷すると入力結果の確認に利用することができる。（Ｂ４に拡大印刷することを推奨する。）

３．Ｃ４ｔｈのＥxcel入力で，入力済の中にある各クラスの歯科検診ファイルを読み込む。

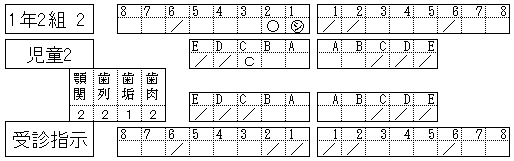


Ｃ４ｔｈ



歯式入力サポート

を使って入力



歯式個人票

歯式入力サポートファイル使用の大きな流れ

歯式入力サポートファイルによる入力



●ボタン等の説明

① 全員に歯の状態の欄に[0]を入力する。

② 全員に③に入力した検査月日を入力する。

③ 検査年月日と学校医の表示(設定の画面で選択済)

④ 乳歯・中学年(乳歯と永久歯)・永久歯のそれぞれの欄に[／]を一斉入力や削除をする。

⑤ 顎関節等の欄に入力する数字の選択ボタン

⑥ 乳歯や永久歯の状態を入力する選択ボタン

⑦ ZS が⑥のボタンと少し離れて緑で表示されている場合には歯科医所見欄に[ZS]を入力、もう一度押すと[ZS]の取り消しになる。

⑧ ⑤や⑥で選択された数字や記号の表示

⑨ クリックすると⑦に表示されている数字が入る。

⑩ クリックすると⑧に表示されている記号が入る。(乳歯)

⑪ クリックすると⑧に表示されている記号が入る。(永久歯)

⑫ チェックがあると永久歯の７ ８番に[／]が入らない。

⑬ 乳歯，永久歯の各歯数が表示される。

⑭ 児童の選択ボタン

⑮ 作業中のクラスのファイル名

⑯ 作業中のファイルを⑮のファイルに書き込んで保存する。

⑰ 入力画面を閉じる。

⑱ ZSがある場合に表示

⑲ [癒合歯]または[／]を表示

⑳ 受診指示・保健指導等を表示

㉑ 設定画面でＣＯを全て【CO要相談】にする，【ZS】を歯式に入力するにチェックが入っていると表示される。

●入力の手順

１．①ボタンをクリックして，全員の歯の状態の欄に[0]を入力する。

２．③に検査年月日と学校医を入力し，②ボタンをクリックすると全員に検査月日と学校医が入力される。

３．⑨に入力する数字を⑤で選択し，⑨の欄をクリックする。

４．必要に応じて，④のボタンをクリックして [／]を入力する。

５．⑩や⑪の欄に入力する記号を⑥で選択して，⑩や⑪の欄をクリックする。

**※⑩⑪の欄で右クリックをすると入力があると空白，空白だと[／]が入力される。**

６．⑩や⑪の欄に入力した結果が⑫の欄の数字に表示されるので確認する。

７．⑲の「事後処置」欄には顎関節，歯列・咬合，歯肉のいずれかが「１」または，「ＣＯ」があると「保健指導」が表示される。

顎関節，歯列・咬合，歯肉のいずれかが「２」または，「未処置歯」や「ＺＳ」，「要注意乳歯」，「CO要相談」，「癒合歯」があると「受診指示」が表示される。

「保健指導」と「受診指示」の両方がある場合は「受診指示・保健指導」が表示される。

８．⑬をクリックして，次の児童を表示させ，同様に入力する。

９．全ての児童の入力が済んで，⑮のボタンをクリックするとエクセル出力したファイルにデータを書き込み，「入力済」フォルダに保存される。

1０．⑯をクリックして入力画面を閉じる。

**※「ＺＳ」を歯式に入力しない場合にはC4thで保護者へのお知らせを出力した際に，「ＺＳ」の欄に[○]は付かないので，手書きで[〇]を付けなければならない。**

**※ C4th上でその他の疾病異常を入力した際は事後措置の欄に受診指示を入力しないといけない。**